

障害者を虐待から守りましょう

虐待によって障害者の権利や尊厳が脅かされないよう、障害者虐待防止法が制定されています。虐待を受けている障害者への支援はもちろん、気付いた人の通報義務も定められています。

- 頻繁に身体に傷が見られる
 - 人に対して急におびえるようになった
 - いつも同じ服を着せられている、異臭がする
 - 食事を与えられていない
 - 生活に必要な金銭を渡されていない など
- 虐待が疑われることがあれば、虐待防止センターにご相談ください。

▼ 渋川広域障害者虐待防止センター (渋川ほっとプラザ内)

☎ 090・2768・3388

(24時間対応)

第76回 人権週間

法務省および全国人権擁護委

員連合会は、12月4日(水)～10日

(火)を第76回人権週間と定めています。県内の各市町村では、特設人権相談所が開設されます。いじめや児童虐待、インターネットによる人権侵害、新型コロナウイルス感染症に関連した偏見・差別のほか、家庭内や近所のもめごとなど、人権問題や困りごとで悩んでいる人はお気軽にお越しください。料金は無料で、秘密は固く守られます。通常どおり前橋地方法務局および各支局でも電話相談などを受け付けています。

▼ 特設相談窓口

期 12月12日(水)

時 午後1時30分～3時30分

場 老人福祉センター

▼ 通常相談窓口

みんなの人権110番

☎ 0570・003・110

午前8時30分～午後5時15分

(土・日・祝・年末年始を除く)

インターネット相談

URL <https://www.jinken.go.jp/>

問 前橋地方法務局人権擁護課

☎ 027・221・4466

第65回 全群馬近代こけしコンクール 出品者募集

▼ コンクール部門・出品資格

□ □ □ 技法を応用し、木の素材を活かした新作の作品に限ります。

● 県内在住のこけし生産者など

第一部 創作こけし

第二部 新型こけし

第三部 木地玩具

● こけし制作を趣味で行う中学生以上の県内在住者

第四部 一般の部

① 所定の申込用紙に必要事項を記入し、群馬県観光物産国際協会(☎ 027・223・5800)へ提出してください。



▲ 申込書はこちらからダウンロードできます(県ホームページ)

▼ 申込期限 12月20日(金)

問 県観光魅力創出課国内誘客係

☎ 027・226・3386

よしおか支え愛マップづくり (北下・南下自治会)

9月28日、町と町社会福祉協議会は、老人福祉センターでよしおか支え愛マップづくりを開催し、自治会役員や消防団員、民生委員が参加しました。

支え愛マップとは、高齢者世帯や障がい者などで支援を必要とされている人を地域ぐるみで支え合うため、住民自らが地図上に関係性などの情報を書き込んで見える化するものです。作成した地図の情報を日常の見守りや安否確認、災害時の避難支援に生かしていきます。



上ノ原浄水場改修工事が完成

令和4年度から実施されてきた上ノ原浄水場の改修工事が9月に完成しました。老朽化が進んでいた浄水場が改修され、耐震化や機能強化により安全で安心な水を供給し続けることができます。なお本工事は、防衛省の補助を受け実施されました。



ジョイホンパーク吉岡店で 吉岡中吹奏楽部演奏会

10月12日、ジョイホンパーク吉岡店で、吉岡中学校吹奏楽部による演奏会が開催されました。大迫力の演奏が披露され、演奏を聞きに来た人や買い物に来た人など多くの人が足を止めて演奏に耳を傾けました。

とも RUN伴ぐんま2024

10月16日から18日にかけてRUN伴ぐんま2024が開催されました。RUN伴とは、「認知症になっても安心して暮らせるぐんまへ」をスローガンに、今まで認知症の人と接点が無かった地域の住民や企業、商店などが認知症を生きる本人や家族、医療福祉関係者などと一緒にタスキをつなぎながら走る、まちづくりのイベントです。10月17日には役場で出発式が行われ、渋川市役所に向けて出発しました。



稲刈り体験

10月18日、町認定農業者連絡協議会主催の小学生の稲刈り体験が、町農業委員会の協力の下行われました。地道な手刈りは大変な作業ですが、みんなで力を合わせ、あっという間に刈り終わりました。収穫したお米は精米後、児童達に配布されるとともに、町内小・中学校に給食「よしおカレー」(吉岡町の食材を使ったカレー)のご飯として提供されました。

町消防団、実践型の火災対応訓練

9月8日、町消防団は、渋川広域消防南分署指導の下、実際の火災現場を想定した実践型の火災対応訓練を県消防学校にて実施しました。シナリオ非公開の状況下で、今までに習得した知識と経験を活かし、緊急出動から消火までの一連の動きを再確認しました。





男性料理教室

9月29日、保健センターで男性料理教室を開催しました。この料理教室は、健康維持に向けて男性の食事づくりをサポートするために、食生活改善推進員が講師となり、毎年行われています。

12人が参加し、「コツを教えてもらって勉強になった」「おいしくできたので家でも作りたい」「また、このような教室があれば参加したい」など、料理を身近に感じていただけた様子でした。



災害時応援協定

災害時における相互応援協力体制の構築を目的として、9月30日に榛東村・玉村町と「榛東村・玉村町・吉岡町災害時相互応援協定」を締結しました。協定締結により、3町村相互の人員・物資などの迅速かつ円滑な支援が可能となります。

群馬県福祉ボランティア顕彰

広く県民の模範とすべき福祉ボランティアを顕彰する「群馬県福祉ボランティア顕彰」について、個人部門で見城麗子さん、大橋進さん、団体部門で吉岡町食生活改善推進員連絡協議会、吉岡町防犯委員会が受賞されました。11月12日に群馬県庁で表彰式が開催され、団体部門代表として吉岡町食生活改善推進員連絡協議会が表彰を受けました。



友好都市 大樹町通信

北海道国際映画祭

大樹町で北海道国際映画祭が開催されました。映画祭は、道内の映画館がない7市町で開催され、北海道で撮影した作品や、大樹町ならではの「宇宙」に関連した作品を上映したほか、主演俳優や監督などによるトークイベントも行われました。大樹町観光協会による飲食店コーナーや記念撮影エリアも設営され、会場は大いに盛り上がりました。



このコーナーでは友好都市大樹町の魅力を町民の皆さんに紹介します。